

## 一般名処方への変更に関するお知らせ

近年、医療費の増大に伴い、国策として後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用が推奨されています。

後発医薬品とは、先発医薬品（新薬）の特許期間終了後に販売される安価な医薬品のことで、患者負担の軽減や医療費削減などの効果が期待されています。

先発医薬品と後発医薬品は、有効成分・効果・使用方法（点眼回数など）は同じですが、形状・添加剤・保存方法などが異なっていることがあります。

当院では、後発医薬品を推進する方針のもと、処方せんを一般名処方へ変更いたします。一般名処方とは、医師が処方せんに薬の商品名ではなく有効成分名を記すことをいいます。一般名処方することで、先発医薬品・後発医薬品のどちらでも患者さん自身の希望通り選択可能になります。調剤薬局でお申し付けください。

\*もともと後発医薬品が存在しない薬剤も多数ありますので、ご了承ください。

清宮眼科医院 院長 清宮基彦